

PRESS RELEASE カテゴリー>イベント

2014.8.22

香港にて特別イベント「たべっ子どうぶつランド」を開催！
～「たべっ子どうぶつ」発売 35 周年を記念した大型イベントを挙行～

株式会社ギンビス(本社:東京都中央区日本橋浜町3-23-3/代表取締役社長 宮本周治)はロングセラー商品、「たべっ子どうぶつ(広東語名称:愉快動物餅)」の発売35周年を記念し、香港最大のショッピングモールのひとつ、「ディスカバリーパーク」にて「たべっ子どうぶつ35周年展 X ディスカバリーパーク」、広東語名称、「愉快動物餅 X 愉景新城35周年展覧」の記念イベントを開催、去る8月10日(日)に開幕式典を盛大に挙行了。このイベントは9月14日までの36日間に亘り行われる。

この企画は、ギンビス、ディスカバリーパーク、そして現地企画会社との3社タイアップ事業として実施。ディスカバリーパークは、香港西部の荃灣(ツェンワン)にある親子の憩いの場をテーマとした香港最大級のショッピングモール。今月8月に香港現地新聞にて発表された最新の統計では、香港にある27の大型ショッピングモールのうち、家族連れに最大の支持率を誇る衛生的なショッピングセンターとして非常に高い人気を得ている。

今回の「たべっ子どうぶつ35周年展 X ディスカバリーパーク」へは、その話題性の大きさから、新聞社7社(瀨果日報、香港経済日報、東方日報、星島日報、明報、大公報、香港商報)、雑誌9社(Touch、New Monday、Concierge、Family for U、Sudden Weekly、Economic Digest、飲食男女、Milk、East Week Magazine)、テレビ局2社(TVB、Cable TV)、ラジオ局1社(Radio 903)等、香港メディアの80%以上をカバーする、多くの現地メディアが詰めかけ、数日間に渡り社長の宮本周治が取材対応を行った。メディアリポーターからは、たべっ子どうぶつ誕生秘話、宮本の幼少時代の思い出、35周年記念イベント開催への経緯、たべっ子どうぶつの商品数、今後開発してゆきたい商品や味、今後の売上目標など、様々な質問が投げかけられた。

今回のイベントでは、その美味しさと可愛らしさで香港で高い人気と知名度、そして35年の販売歴を誇る、ギンビスのたべっ子どうぶつ(広東語名称:愉快動物餅)のオリジナル動物キャラクター達と動物型のビスケットをモチーフとした大きなデコレーションや等身大の大型動物フィギュアを作り、香港在住の家族や子供たちが楽しく遊び、憩いの場となる場を提供し、ギンビスたべっ子どうぶつのブランドイメージの更なる向上とインターナショナルブランドとしての育成に繋がるよう企画されている。「たべっ子どうぶつ」というひとつのブランドをテーマにしたイベントとしては、ギンビスにとって海外でのマーケティングとブランド育成のイベントとなる。

イベントでは様々な企画が盛り込まれている。まず、ギンビスの会社沿革の紹介をはじめ、たべっ子どうぶつの歴史的変遷が分かる新旧商品展示やモンドセレクションゴールドメダル、東京おかしランド販売商品やコラボ商品群の展示コーナーを設置。また、日頃のお客様のご愛顧へ感謝し、即売コーナーを設け、日頃香港で販売されているギンビスたべっ子どうぶつビスケットの販売はもちろん、たべっ子どうぶつの動物デザインが盛り込まれた特別イベント限定ノベルティ商品(トートバッグ、クッション、Tシャツ、パスポートケース、その他、合計28種類)の販売も実施する。また、ディスカバリーパーク内テナントでお買い物をされたお客様に「ギンビスたべっ子どうぶつ5連」や「たべっ子どうぶつおやさい」のプレゼント企画も展開中。ギンビスたべっ子どうぶつの新たなお客様の発掘にも繋げてゆく。

さらには、香港の「愛護動物協会」と「海洋公園保育基金」によるセミナーを週末に開催し、動物を大切にする心を育成する教育や絶滅寸前の海洋動物への愛護心教育を目的とした児童を対象にしたセミナーをたべっ子どうぶつのキャラクターを使用して開催する。又、イベント期間中にディスカバリーパーク主催の英語教室も開催される予定で、たべっ子どうぶつの英文動物名を活用しながら子供たちのポキャブラリー向上を図る、知育、食育に結びつく活動を展開してゆく。

今回のイベントの初日となる8月10日(日)には、午後1:30より、ディスカバリーパーク1階中央モールにて、華やかにオープニングセレモニーが開催された。この開幕式典には、社長の宮本周治をはじめ、会場となったディスカバリーパークの管理会社、新世界発展有限公司の陳少華総経理、イベント企画会社 KING ENTERPRISES INTERNATIONAL 社の王友良社長、四洲集团有限公司、中国小売飲食部の戴進傑董事総経理など、今回の共同イベント主催者及び香港ビジネスパートナー代表者が出席した他、香港女優でミスアジアの黎燕珊、香港若手女優の黃芷晴、日本人モデルでは香港で一番有名な松岡李那、同じくモデルの山内藍、香港喜劇俳優 肥腸なども出席し、多くの香港現地メディアが詰め掛け、開幕式により一層華を添えた。

社長の宮本はこのオープニングセレモニーの壇上にて広東語と英語を交えながら挨拶を行った。

「この度は、ディスカバリーパークのお力添えを得て、ギンビスたべっ子どうぶつの35周年記念イベントがここ香港で出来た事に深く感謝したい。今回、ここに創り上げたたべっ子どうぶつランドにて、ここに来場される全てのお客様の方と共にたべっ子どうぶつの楽しさと幸せを十分に分かち合いたい。一方、香港四洲貿易の皆様へは長年に亘る弊社商品の販売への協力に感謝の意を表したい。私には大きな夢があります。それは、香港の皆様と子供達と共にたべっ子どうぶつの次の100年を作って行くことです。我々ギンビスは常に最高の品質の商品だけを皆様にお届け出来るよう今後も最大の努力をして参ります。最後に、たべっ子どうぶつを長年愛し続けてくれた全ての香港のお客様に深く感謝申し上げます」と力強く挨拶した。

ステージでの挨拶後、来賓の11名がたべっ子どうぶつランドにてテープカットと記念撮影。多くのメディアの眩しいフラッシュを浴びて、8月10日(日)から9月14日までの36日間に亘る「ディスカバリーパークXたべっ子どうぶつ35周年展」がスタートした。なお、開場時間は午前10:00ー午後10:00まで、入場無料。



イベント会場の様子



テープカットの様子



オープニングセレモニーにて



社長の宮本とイベント企画会社のアイバン・ウオン
社長（オープニングスピーチにて）



社長の宮本と展示物達



賑わう会場の様子

<p>【参考情報】</p>	<p>【会社概要】 株式会社 ギンビス</p> <p>●代表者 宮本 周治</p> <p>●設立 1930年(昭和5年) 5月 5日</p> <p>●事業内容 ビスケット、クッキー、チョコレート、スナック菓子、米菓等の製造・販売</p> <p>●URL http://www.ginbis.co.jp</p> <p>●PR 弊社では、「お菓子里に夢を！」を合言葉に、世界中で愛される商品を日々作っています。</p>
<p>【本件に関するお問い合わせ】</p> <p>株式会社 ギンビス 広報担当 奥村端徳 国際事業部 斎藤哲也</p> <p>TEL 03-3664-0331 FAX 03-3664-0336</p>	